

貧酸素水塊速報 (2022年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
○ 神奈川県水産技術センター ○ 内湾底びき網研究会連合会
【協力】 ○ 千葉県環境研究センター ○ 東京都環境局
第三管区海上保安本部 (国) 国立環境研究所
モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
(今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

令和4年8月23日観測結果

貧酸素水塊は、昨日まで北寄りの風が吹いていたため、北偏していました(図1)。今後風向きは数日単位で変化するため、南寄りの風が続くと内湾中央部に移動し、北寄りの風が続くと湾奥方向に移動して、青潮が発生する場合があります。

表面水温は25~27℃、底層水温は17~26℃でした。

*内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

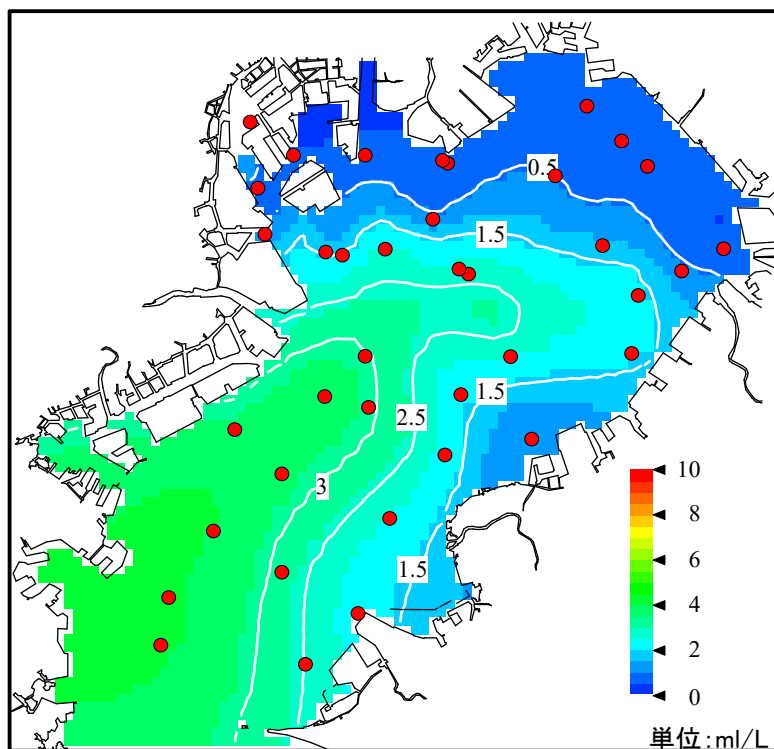


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5mL/L	貧酸素水塊
30~40%	2.0mL/L	魚類に影響
	1.5mL/L	貝類危険
	1.0mL/L	